

## マイクロチップシーケンサー保守業務 仕様書

### 1. 目的

受注者は、本仕様書に基づき、マイクロチップシーケンサーの保守業務を適切に行い、装置の機能を常に適正に維持することを目的とする。

### 2. 機器構成

(1) マイクロチップシーケンサー1 式 (Thermo Fisher Scientific 社)

: Ion PGM (OT 付)

: Ion One Touch 2.0 Instrument

: Ion One Touch ES

(2) テンプレート調整/チップ作成自動化システム (Thermo Fisher Scientific 社)

: Ion Chef システム

### 3. 期間

令和5年4月1日～令和5年 12 月 31 日

### 4. 保守業務の内容

(1) マイクロチップシーケンサー及びテンプレート調整/チップ作成自動化システム 1 式の保守点検を実施し、点検において問題が認められた時に、該当箇所の調整並びにメンテナンスを行い、正常範囲に回復すること。

○保守点検 マイクロチップシーケンサー1 式: 契約期間中 1 回 (任意の時期)

テンプレート調整/チップ作成自動化システム: 契約期間中 1 回 (任意の時期)

(2) 点検の結果、部品交換が必要であることが判明した場合は、発注者と協議の上、必要な部品を調達し、これを交換すること。また、消耗品の交換が必要な場合も同様とする。その際の費用 (実費) は、発注者の負担とする。

### 5. 費用の負担

(1) 上記項目4に伴う費用は、(2)を除き、全て受注者の負担とする。

(2) 業務に伴う電気、水道等の経費は、発注者の負担とする。

### 6. 保守体制の整備

保守を実施するにあたり、以下の要件を満たすこと。

(1) 装置の運用を円滑に実現するための技術的サポート体制が整備されていること。

(2) 緊急時の保守・点検について、受付時間は、月曜日～金曜日 (祝日を除く) の 9:00～17:15 とし、受付後速やかに対応できること。